

# 新人剣道大会で 団体戦全道準優勝!



## 当別中学校剣道部 (男子)

1月8日千歳市体育館で開催された第18回北海道中学校新人剣道大会で男子団体戦準優勝の成績を取めた当別中学校剣道部(男子)に、決勝戦の戦いや中体連に向けた意気込みを伺いました。

**先鋒：笹川和馬さん (2年生)**  
(右から2番目)

何度も対戦したことのある相手で、後半に動きが悪くなることがわかっていただけそこを、攻めることができなかつたのが悔しいです。今後は素早い攻撃ができるよう「引き胴」をコンパクトに打てるように練習をします。

**次鋒：伊東佑太さん (1年生)**  
(右端)

自分より体格が大きい選手だったので、素早く動いて相手を動きやすくしようと考えたけど、逆に動きを止められてしまった。たくさん食べて、体を大きくし、強い攻撃(打ち)で戦えるように頑張ります。

**中堅：伊東拓海さん (2年生)**  
(右から3番目)

一本取った後、更に強く攻めた結果、反則をとられてしまい消極的な攻撃になってしまった。相手

にタイミングを外されると、攻撃が弱くなるところがあるので、そんな時でも攻撃ができる強い気持ちを身に付けていきます。

**副将：野島虹太さん (2年生)**  
(左から3番目)

先の3人が負け、勝敗が決まっていたこともあり、気がゆるみ手元が上がってしまう悪い癖が出てしまいました。相手に「すき」を見せないよう、手元を上げないようにし、相手の揺さぶりに動揺しないよう強い気持ちをもって練習します。

**大将：本間圭悟さん (2年生)**  
(左から2番目)

「攻撃を受けるだけ」「相手の動きを見ず自分勝手に打つ」など悪いところばかり出てしまった試合でした。相手の動きをしっかりと見て、積極的に攻めることができるよう、中体連全道優勝を目指して、大将として責任をもち稽古に励ん

でいきます。

**控え：宗本治さん (1年生)**  
(左端)

佑太が出ているのに、自分が出れないのが悔しかったです。4月からは新たな部員が入る可能性もあるのもっと練習してレギュラーをとれるよう頑張ります。

**顧問：高橋先生**

今回の準優勝は大きな自信になると思います。やることは沢山ありますが、中体連まで頑張れば全道優勝も狙えると思っています。



全部員で7人(男子6人、女子1人)と少人数ですが、みんなで力を合わせて練習に取り組んでいました。中体連全道優勝目指して頑張ってください。(2月15日取材)